

緑の風 NEWS

JR東労組

NEWS



JR東労組ホームページ

East Japan Railway Workers' Union

2026年1月27日 No.60

2026 JR総連春闘をたたかい抜こう！その①

春闘（しゅんとう）とは？

多くの企業にとって新年度となる4月に向けて、労働組合が労働条件について要求し、使用者（経営者）と交渉し決定することをいいます。大手企業を中心に、労働組合が企業に要求を提出するのが2月、企業からの回答が3月であることから、「春闘」と呼ばれているのです。

（連合ホームページより引用 <https://www.jtuc-rengo.or.jp/column/column013.html>）

社友会では団体交渉ができない

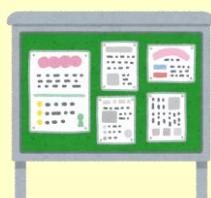
労働組合は憲法や労働組合法で保障されており、労働組合が団体交渉を申し入れれば、会社側には誠実に団体交渉に応じる義務が生じます。一方、社友会には憲法・法律の保障がなく、団体交渉ができません。



職場の現実や「本音」を経営陣に訴えるには、団体交渉を通じて是々非々で意見を主張できるJR東労組に結集し、より多くの声を上げることが重要です。

春闘の三大要素である「組織力」を高めよう！

春闘をかち取る三大要素は、①「世間相場」②「会社の支払い能力」、③「労働組合の組織力」です。



このうち、私たちの手で高められるのは「労働組合の組織力」です。

職場集会や春闘集会に参加して意見を述べることや、組合員・社員の「本音」を組合掲示板・バインダーで発信すること、JR東労組へ賛同する仲間を増やすこと、JR東労組への加入を呼びかけ、仲間を増やすことが大きな力となります。みんなで力を結集し、職場での「春闘の灯」を大きくしていきましょう！

賃金・生活を守るために、組織強化・拡大を実現しよう！